

2月 えんだより

☆今月は節分! ☆ ~鬼のお面を制作しました~

しんかんせん組 (5歳児クラス)



紙袋で迫力のある鬼を制作しました。
立派な角や髪の毛を付け、顔はそれぞれのイメージで描いています。

目も鼻も角も好きな形に描いてから切り抜き、自由に貼り付けていきました。個性豊かな鬼の出来あがりです。

ひこうき組 (4歳児クラス)



髪の毛や牙、鼻の位置などを自分で決めて貼り付けました。穴からのぞく子どもの目がかわいいです。

よっと組 (3歳児クラス)



10:00~11:30

本園ホールにて開催します。

しろかねひろば

2月の予定

10日(水)

※1月27日(水)から申し込み可能

17日(水)→作って遊ぼう(ひな飾り)

※2月3日(水)から申し込み可能

《3、24日はお休みです》

12月のひろばより、2週間前からの予約制になりました。

事前にご予約をお願いします。

当日は健康状態の確認をさせていただきますので、検温をしてお越しください。

3月の予定

10日(水)→おはなし会

※2月24日(水)から申し込み可能

《3、17、24、31日はお休みです》

2月のほけんだより

今年度は例年と比較して感染症が少なかったですが、そのような中でも1月下旬から下痢や嘔吐の症状のある感染性胃腸炎が乳児クラスを中心に流行しています。

感染性胃腸炎とは

- ・病原体: ノロウイルス、ロタウイルスなど
- ・主な感染経路: 経口感染、接触感染
- ・潜伏期間: 1~2日程度
- ・症状: 吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱
- ・治療: ウイルスへの特効薬はないため、つらい症状を軽減するための処置(対症療法)で回復を待つしかありません。
- ・予防: うがい、手洗い

集団感染(複数出ているとき)している時は、感染拡大の防止の為に下記のように保健所から指導がありました。

- ① 嘔吐下痢があったら登園を控えて下さい。
- ② 嘔吐下痢があったらお迎えをお願いします。
- ③ 登園は症状が消失し普通食が食べられるようになってからお願いします。

症状が出ているときは早めに受診をしていただけようをお願いいたします。

*感染者は症状が回復しても、その後1週間~1か月間、排せつ物とともにウイルスが体外に出るとわれています。発症から1か月ほどは排せつ物に触れないように気をつけ、触れる危険性がある場所は、塩素系消毒剤をしみこませた布などでふくようにしましょう。

ここに注意!!

感染者の便や吐いたものにはウイルスが含まれ、ほかの人への感染源になるので、正しく処理することが大切です。



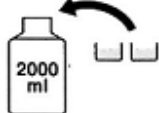
吐いたものや汚れた衣類を処理するには

- 用意するもの
- ペーパータオル(汚物をふきとる)
 - ビニール袋(大きめ)
 - 使い捨てのビニール手袋、マスク、エプロン
 - ペットボトル(500ml、2ℓ) ●バケツ
 - タオル ●塩素系消毒剤(市販の塩素系漂白剤)

消毒液A(濃度0.1%/吐いたものの処理に使用)
500mlのペットボトル1本分の水に、ペットボトルのキャップ2杯(10ml)の塩素系漂白剤の原液を入れる。



消毒液B(濃度0.02%/汚れた衣類の消毒に使用)
2ℓのペットボトル1本分の水に、ペットボトルのキャップ2杯(10ml)の塩素系漂白剤の原液を入れる。

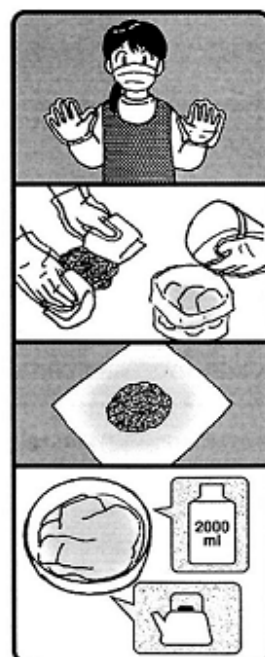


吐いたものの処理方法

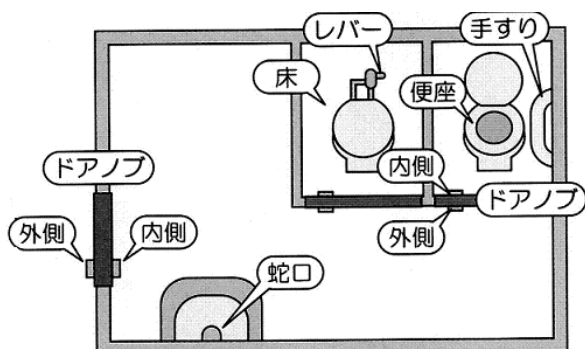
- ①ビニール手袋、マスク、エプロンをつけ、ペーパータオルで、汚れている部分の外側から内側に向けて静かにふき取ります。ふき取ったペーパータオル、手袋、エプロンなどは、すぐにビニール袋に入れ、消毒液Aをかけ、密封して捨てます。
- ②ふき取った後の床とそのまわりを、消毒液Aを浸したペーパータオルでおおい、10分ほど放置した後、水ふきします。
☆塩素系漂白剤を使うので、窓を開け、じゅうぶん換気しながら処理しましょう。

汚れた衣類の消毒

- ①消毒液Bに30~60分間浸す。塩素で漂白できないものは、85℃で1分以上熱湯消毒します。
- ②ほかのものと分けて、最後に洗濯します。



※参考: 東京都感染症情報センターホームページ「疾患別情報: 感染性胃腸炎(ノロウイルスを中心に)」、家庭向けパンフレット「防ごう! ノロウイルス感染」



胃腸炎の感染者がトイレを使用すると、左図のような箇所に汚染の可能性があります。

トイレ使用後には上の消毒液Bで拭くようにしましょう。

消毒の作り置きをするためにペットボトルを使うときは子どもの誤飲がないようにくれぐれもお気をつけください。